



628号
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール zoren@kansu.jp
ホームページ http://www.kansu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



3月12日第2回中央港湾団交延期 次回未定

日港協「ウイルス感染の拡大に伴い団交延期」を要請

全国港湾「安全を最優先に考え延期の受け入れ」を表明

2020年3月4日

一般社団法人 全日検
代表理事会長 代永 政秀 殿

一般社団法人 日本貨物検数協会
代表理事会長 関口 忠孝 殿

全国検数労働組合連合
中央執行委員長 瀬戸 修

新型コロナウイルスの国内感染症拡大に関する緊急申し入れ

標記に関し、検数両協会におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況をふまえ、社内外への感染防止と従業員およびその家族の安全確保の観点より、咳エチケット、頻繁な手洗いの推奨、マスク着用の励行など感染症対策についての意識付けをすすめています。しかしながら、各都道府県では感染者が日々増加し続けているのが実情です。

ウイルス感染拡大の終息が見えない中、政府は2月27日に小中学校や特別支援学校等に3月2日から春休みに入るまでの間、臨時休校するよう都道府県教育委員会に要請しました。同時に行政機関や民間企業には、休みを取得しやすい環境の整備とテレワークや時差出勤等の積極的な活用を呼びかけています。

組合としても公共性の高い検数事業を行う機関として、多くのユーザーと接する機会がある中、組合員が万が一、ウイルスに感染した場合や濃厚接触者と判定された場合の対応策の明確化。さらに、学校の臨時休校に伴う対応策など検数両協会の特段の配慮による生活環境の整備が必要であると判断しました。

つきましては、職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、従業員の健康と関係先および社会全体に対しての安全配慮を徹底すべく検数両協会に対して下記の項目を要請いたします。

記

1. 感染症に係わるあらゆる情報等を開示すること。
2. 感染症に対応する従業員の安全対策、健康確保のための必要な措置を講ずること。
3. 従業員がウイルスに感染した場合や濃厚接触者となった場合の対応策を明確化すること。
4. 小中学校および特別支援学校等の臨時休校に伴う従業員の休暇取得等については柔軟に対応すること。

以上

緊急中執での議論の末、 港湾団交の延期を確認

3月4日(水) 10時30分より蒲田・日港福会館会議室において、緊急中央執行委員会を開催し、3月3日に日港協から申し入れされていた「団交延期」について議論しました。

延期はやむを得ない措置

具体的には、日港協より新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが増し、看過できない状況が続いているとし、12日に予定している第2回中央港湾団交を延期したい旨の申し入れがされました。

組合としては、コロナウイルスの国内感染拡大を重く受け止めることも現在の社会情勢を考慮したうえで、第2回中央港湾団交の延期はやむを得ないと判断し、受け入れていくこととしました。

19日「丸の内デモ」を中止

組合は2日に開催した常任中央執行委員会にて「コロナウイルスへの対応策として今月18日・19日の両日に予定していた20春闘中央行動を大幅に縮小していくこと」を決めました。

中央省庁交渉・ユーザー要請 規模を大幅縮小して実施

具体的には19日に東京・丸の内大手町エリアで行う予定の春闘デモは現在のウイルス感染拡大を踏まえ、今年度は中止としました。また、例年全国各地100名程度が参加していた中央省庁・ユーザー団体(国交省・厚労省・経産省・消防庁・外船協・貿易会)への行政交渉や要請行動についても参加人員を大幅に縮小させて取り組んでいくこととしました。

今後の対応について

港湾団交や中央行動が規模縮小になったものの春闘課題は山積しており、当面、左記の取り組みをすすめていくことを常任中執で確認しました。

- ・ 個別賃上げについて「賃上げ共闘会議」を組織内に設置させてより細み強化していく。
- ・ 自動化、機械化問題に関する労使協議会の下に労使ワーキンググループを設置して協議をすすめる。
- ・ 継続協議となっている春闘課題(安全対策、産別協定完全履行、指定事業体課題等)については個別課題として20春闘と並行させながら追求していくこととする。

検数両協会に緊急申し入れ

両協会に対し、職場におけるコロナウイルス感染症の拡大防止に向け、従業員の健康と関係先および社会全体に対しての安全配慮を徹底すべく上記4項目について緊急要請しました。全日検への申し入れには、山田副委員長、石渡書記次長。日検には瀬戸委員長、石井副委員長、光部書記長が要請しました。申し入れに際し、全日検は持ち帰り検討するとし、日検は支部安全衛生委員会を早急に開催して対応を図るとの考え方を示しました。

検数労連春闘交渉に向けて

3月11日(水)に予定している第3回検数労連春闘交渉については、予定通り10時から蒲田・日港福会館で開催します。内容については下記の通りとします。

- ・ 3月25日の有額回答に向けた考え方
- ・ 長時間労働対策 ・ 年休消化率、消化対策
- ・ コロナウイルス対策等